



FMラジオ付きポータブル USBメモリープレーヤー

取扱説明書(本体)

お買い上げいただきありがとうございます。



電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。

お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

pavit

AZ-RS1/RS128/RS256

警告 安全のために

この製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために注意事項を必ずお守りください。



安全のための注意事項を守る

4~6ページの注意事項をお読みください。製品全般の注意事項が記載されています。

定期的に点検する

1年に一度は、故障したまま使用していないかを点検してください。

故障したら使わない

動作がおかしくなったら、すぐにお買い上げ店またはソニーサービス窓口、アイワお客様ご相談センターに修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

変な音・においがしたら、煙が出たら、液漏れしたら



- ① "pavit"を抜く。
- ② 電池を抜く。
- ③ お買い上げ店またはソニーサービス窓口、アイワお客様ご相談センターに修理を依頼する。

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

危険

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。

警告

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号



火災



感電

行為を禁止する記号



禁止



分解禁止



接触禁止



ぬれ手禁止

行為を指示する記号



指示

目次

| | |
|-----------------|---|
| ⚠ 警告・⚠ 注意 | 4 |
|-----------------|---|

はじめに

| | |
|---------------------|----|
| こんなことができます | 7 |
| 本機の主な特長 | 8 |
| 準備1: 付属品を確認する | 9 |
| 準備2: 乾電池を入れる | 10 |
| 各部のなまえ | 11 |

基本的な使いかた

| | |
|-------------------------|----|
| 音楽を聞く | 13 |
| 1. ヘッドホンをつなぐ | 13 |
| 2. "pavit"を本体に入れる | 13 |
| 3. 再生する | 14 |

▶ いろいろな音楽の聞きかた 17

| | |
|---|----|
| 音質を変える (M.D.S.E) | 17 |
| 1曲を繰り返し聞く (REP1) / 順不同に聞く (SHUF) | 17 |

▶ ラジオを聞く 18

| | |
|-----------------|----|
| ラジオを聞く | 18 |
| 放送局を記憶させる | 19 |

▶ 便利な機能 21

| | |
|--------------------------------|----|
| ストップウォッチを使う | 21 |
| カウントダウンタイマーを使う | 22 |
| 誤操作を防ぐ (HOLD) | 23 |
| 確認音を鳴らさないようにする (BEEP) | 23 |

▶ 本体の設定を変える 24

| | |
|----------------------------|----|
| 音楽データの曲名の 表示方法を選ぶ | 24 |
| バックライトの点灯時間を 設定する | 24 |
| 表示言語を切り換える | 25 |

▶ その他 26

| | |
|--------------------|----|
| 使用上のご注意 | 26 |
| お手入れについて | 26 |
| 故障かな?と思ったら | 27 |
| 保証書とアフターサービス | 29 |
| 主な仕様 | 30 |
| 索引 | 31 |

"pavit"の電波障害自主規制について(AZ-RS256/RS128のみ付属)

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。



下記の注意を守らないと**火災・感電**、
または**大けが**の原因となります。

運転、歩行中の使用について

- 自動車、オートバイなどの運転をしながらヘッドホンやイヤホンなどを使用したり、細かい操作をしないでください。交通事故の原因になります。
- 車の中でお聞きになるときは、運転の妨げにならない安全な場所にしっかりと固定してください。
- 歩きながら使用するときも、事故を防ぐため、周囲の交通や路面状況に充分にご注意ください。



内部に水や異物を入れない。

水や異物が入ると火災や感電の原因になります。万一、水や異物が入ったときは、すぐにスイッチを切り、電池を抜き、お買い上げ店またはソニーサービス窓口、アイワお客様ご相談センターにご相談ください。



本体を布団などでおおった状態で使わない。

熱がこもってケースが変形したり、火災の原因になることがあります。



絶対に分解しない。

感電の原因となります。



USBメモリーは、乳幼児の手の届かない場所に置く。

お子さまがUSBメモリーを誤って飲み込む恐れがあります。





下記の注意を守らないと**けが**をしたり
周辺の**家財に損害**を与えることがあります。

大音量で長時間つづけて聞きすぎない。

- 耳を刺激するような大きな音で長時間聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。とくにヘッドホンで聞くとときにご注意ください。
- ヘッドホンの音量を上げすぎると音が外にもれます。まわりの人に迷惑にならないように気をつけてください。



禁止

はじめからボリュームを上げすぎない。

突然大きな音が出て、耳をいためることがあります。ボリュームは徐々に上げましょう。



禁止

幼児の手の届かない場所に置く。

- 電池の挿入口などに手をはさまれ、けがの原因となることがあります。お子さまがさわらぬようにご注意ください。
- お子さまがUSBメモリーをなめたりかじったりすると、けがをしたり具合が悪くなったりする原因となることがあります。



指挟み



電池についての安全上のご注意

液漏れ・破裂・発熱・発火・誤飲による大けがや失明を避けるため、このページの注意事項を必ずお守りください。

危険 電池が液漏れしたとき

乾電池の液が漏れたときは素手で液をさわらない。

液が本体内部に残ることがあるため、ソニーサービス窓口またはアイワお客様ご相談センターにご相談ください。

液が目に入ったときは、失明の原因になることがあるので、目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い、ただちに医師に相談してください。

液が身体や衣服についたときも、やけどやけがの原因になるので、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状があるときには医師に相談してください。

電池の種類については、電池本体上の表示をご確認ください。種類によっては該当しない注意事項もあります。

乾電池

アルカリ単4形

危険 乾電池について

- 機器の表示に合わせて+と-を正しく入れる。
- 充電しない。
- 火の中に入れない。分解、加熱しない。
- コイン、キー、ネックレスなどの金属類と一緒に携帯、保管しない。
- 火のそばや直射日光の当たるところ、炎天下の車中など、高温の場所で使用、保管、放置しない。
- 水などで濡らさない。風呂場などの湿気の多いところで使わない。
- 外装のビニールチューブをはがしたり、傷つけない。
- 指定された種類以外の電池は使用しない。
- 液漏れした電池は使わない。

注意

- 使い切った電池は取りはずす。
- 長時間使用しないとときも取りはずす。

警告

- 乾電池を持ち運ぶ際、ショートし発熱することがあります。

こんなことができます

本機は、パソコンから^{パビ}"pavit"(USBストレージメディア)に送信した音楽データ(MP3)を手軽に持ち運んで楽しめるだけでなく、ラジオを聞くこともできる"pavit"専用のFMラジオ付きポータブルUSBメモリープレーヤーです。

はじめに

1 お気に入りの曲を "pavit"に送信

付属のアプリケーションソフトウェア「Music Transfer pavit Edition」を使って、MP3ファイルを送信



2 音楽を持ち出して 聞こう！



"pavit"とは？

"pavit"は小さくて軽く、しかも容量が大きい新世代のUSBストレージメディア*です。パソコンの標準インターフェースであるUSBコネクタに直接接続し、外部記録メディアとしてお使いいただけるだけでなく、"pavit"対応機器用のメディアとしてもお使いいただけます。

*ストレージメディアとは、フロッピーディスクやハードディスク、MOなどデータを格納できるデバイス(周辺機器)です。

- USB 2.0(High-Speed USB)に対応しています。

本機の主な特長

- 小型軽量サイズで、振動に強く、優れた携帯性。
- FMラジオチューナー搭載で、音楽データ(MP3)の再生のほか、FM(TV1ch-3ch)放送も聞くことができます。
- 256MBの"pavit"に最大約240分*、128MBの"pavit"に最大約120分*の音楽の記録、再生が可能。
- 付属の専用アプリケーションソフトウェア「Music Transfer pavit Edition」を使って、簡単な操作で"pavit"に音楽データ(MP3)を送信。
- パソコンのUSBポートに直接"pavit"を接続、データを高速転送。
- "pavit"は音楽以外のデータも記録可能な新世代のストレージメディアです。

* 128kbpsで記録されたMP3ファイルの場合。記録時のビットレートにより異なります。

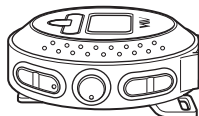
ご注意

- あなたが録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断では使用できません。
- 本製品およびパソコンの不具合により、送信ができなかった場合およびデータが破損または消去された場合、データの内容の補償については、ご容赦ください。

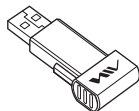
準備1：付属品を確かめる

箱から出したら、付属品が揃っているか確認してください。

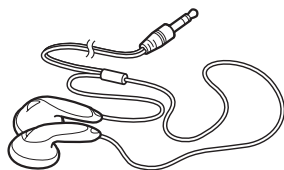
- ポータブルUSBメモリープレーヤー
本体 (1)



- USBストレージメディア("pavit")
(1)*



- ステレオヘッドホン (1)



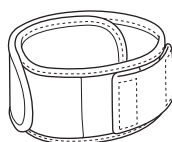
- アプリケーションCD-ROM (1)



- ヘッドホン延長コード (1)



- アームバンド (1)



- 単4形アルカリ乾電池 (1)
- アイワご相談窓口のご案内 (1)
- アプリケーションソフトウェア「Music Transfer pavit Edition」取扱説明書 (1)
- クイックスタートガイド (1)

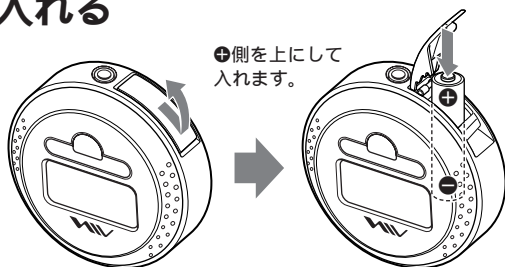
* AZ-RS128, AZ-RS256のみ付属。

AZ-RS1をお買い上げのお客様へ：

詳しくは「別売りアクセサリ」(30ページ)をご覧ください。

準備2：乾電池を入れる

右図のように単4形(LR03)アルカリ乾電池1本を本体に入れます。



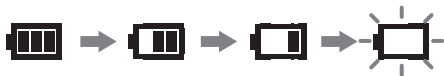
電池の持続時間

約10時間 (音楽再生時、単4形(LR03)ソニールカリ乾電池使用)

電池が消耗した状態で使い続けると自動的に電源が切れ、音楽再生やラジオが止まります。また、操作を受け付けない場合もあります。新しい乾電池と交換してください。電池を交換したあとは、電池を交換する前に聞いていた曲から再生が始まります。



電池残量の表示について

表示窓で次のように表示が変わり、電池の残量のめやすを確認できます。



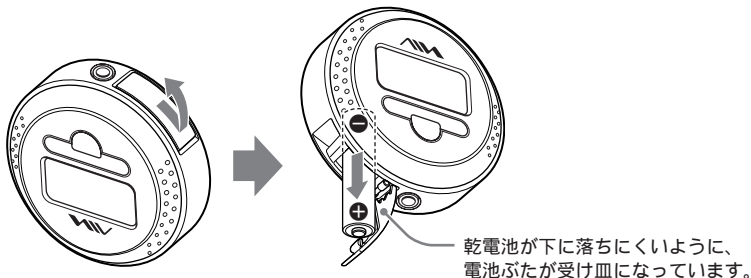
ご使用中、表示がに変わったら、早めに電池を交換してください。

ご注意

- の中の部分は残量のめやすを表しています。1つが3分の1を示しているわけではありません。
- 動作状況により、の中の部分が増減します。

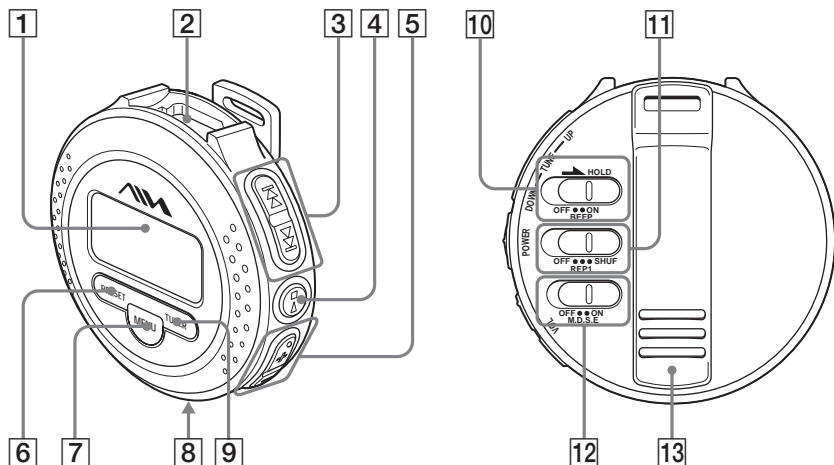
乾電池を取り出すには

電池ふたをあけて本体を逆さまにします。電池を本体側に少し押して取り出してください。



各部のなまえ

本体(表面/裏面)



1 表示窓

2 "pavit"挿入口

3 (スキップ/DOWN/UP) ボタン

4 (再生/停止)/POWERボタン

5 VOL * ボタン

6 PRESETボタン

7 MENUボタン

8 (ヘッドホン)ジャック(底面)

9 チューナー
TUNER * ボタン

10 ホールド ビープ
HOLD/BEEPスイッチ

11 リビート シャッフル
REP1/SHUFスイッチ

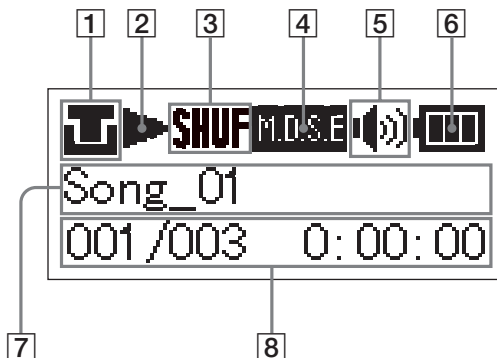
12 M.D.S.E (MP3 Digital Sound
Enhancer) スイッチ

13 クリップ

* ボタンに凸点(突起)がついています。
操作の目印としてお使いください。

はしめこ

表示窓



1 "pavit"表示

: "pavit"が本体に入った状態

: "pavit"が本体に入っていない状態

2 再生状態表示

音楽、ラジオ、ストップウォッチ、カウントダウンがアイコンで表示されます。

3 再生モード表示

SHUFF : シャッフル

Q1 : 1曲リピート

ラジオ使用時にプリセットモードのとき、**PRESET**が表示されます。

4 M.D.S.E表示

"pavit"再生時のみ表示されます。

ラジオ使用時にプリセットモードのとき、**PRESET**が表示されます。

5 音量表示

音量の目安を表示します。

6 電池残量表示

電池の残量の目安を表示します。

「」が点滅すると電池が消耗しきっています。

7 文字情報表示部

音楽データのファイル名や曲名などが表示されます。

ラジオ使用時はバンドと周波数が表示されます。

8 曲番、経過時間表示

ラジオ使用時にプリセットモードのときは、プリセット番号が表示されます。

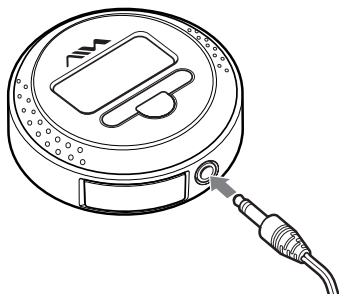
基本的な使いかた

音楽を聞く



付属の転送アプリケーションソフトウェア「Music Transfer pavit Edition」を使って音楽データを"pavit"に送信しておきます。音楽データの送信のしかたについては、付属のアプリケーション「Music Transfer pavit Edition」の取扱説明書をご覧ください。

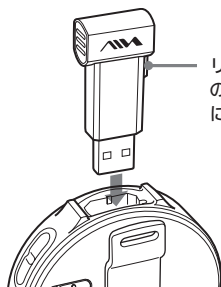
1. ヘッドホンをつなぐ

ヘッドホンを本体底面の○(ヘッドホン)ジャックにつなぎます。



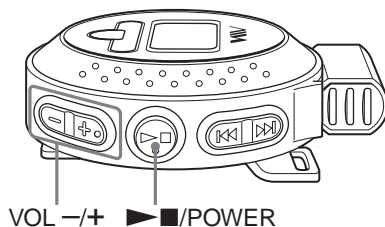
2. "pavit"を本体に入れる

電源を入れたとき、が表示されます。
"pavit"に音楽データが入っていないときは、電源を入れたときが表示されます。



リブ(出っぱり)を本体の"pavit"挿入口の溝に合わせて差し込む

3. 再生する



- ① ▶■(再生/停止)/POWERボタンを押したままにする。

電源が入ってヘッドホンで確認音*が鳴り、再生が始まります。

* 確認音は、HOLD/BEEPスイッチをBEEP ONに設定しているときのみ鳴ります
(23ページ)。

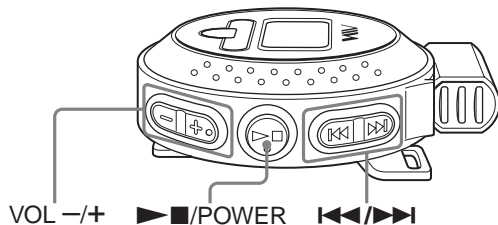
- ② VOL -/+ボタンで音量を調節する。

再生は、「Music Transfer pavit Edition」で作成された順番どおりに行われます。

再生中は、本体の表示窓に曲情報*と経過時間が表示されます。
最後まで再生すると、自動的に停止します。

* 曲情報はID3タグ情報があるときのみ表示されます。ID3タグ情報がない場合、MP3のファイル名が表示されます。ID3タグとは、曲名、アルバム名、アーティスト名などの情報をMP3ファイルに追加するフォーマットのことで。

その他の操作



| | |
|----------------|--|
| こんなときは | 本体での操作 |
| 次の曲の頭出しをする | >>>Iボタンを押す* ¹ |
| 今聞いている曲の頭出しをする | <<<Iボタンを押す |
| 前の曲の頭出しをする | <<<Iボタンを繰り返し押す* ¹ <<<Iボタンを押したままにし、希望の曲になったら手をはなす* ² |
| 次の曲の頭出しをする | >>>Iボタンを繰り返し押す* ¹ >>>Iボタンを押したままにし、希望の曲になったら手をはなす* ² |
| 音量を調節する | VOL-/+ボタンを押す ボタンを押し続けると、連続して音量を上げたり下げたりすることができます。 |
| 途中で再生を止める | >>>I(再生/停止)/POWERボタンを押す* ³ |
| 電源を切る | >>>I(再生/停止)/POWERボタンを押したままにする |

*¹ ボタンを押すごとに確認音が鳴り、1曲ずつ次の(前の)曲に進みます。最初の曲まで進むと別の確認音が鳴ります。

*² ボタンを押したままにすると1曲進む(戻る)ごとに確認音が鳴ります。最初の曲まで戻ると別の確認音が鳴って、再生が始まります。

*³ 停止状態のまま約10秒間操作しないと、自動的に電源が切れます。

再生が始められないときは

HOLD/BEEPスイッチが有効になっていないか確認してください。

"pavit"を取りはずすには

必ず電源を切ってから取りはずしてください。電源を入れたまま"pavit"を取りはずすと、音楽データや"pavit"が壊れる場合があります。

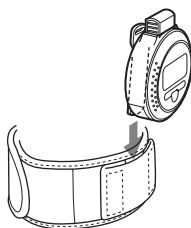
ちょっと一言

再生は前回停止した位置から始まります。最初の曲から再生を始めたい場合は、◀◀または▶▶ボタンを押したままにして最初の曲まで戻してください。(15ページ)
ただし、次の場合は最初の曲から再生が始まります。

- 別の"pavit"と入れ替えた場合
- 設定をリセットした場合(28ページ)

本機を腕に装着して聞く

付属のアームバンドを腕などに装着して、本体のクリップ部をアームバンドに差しこみます。



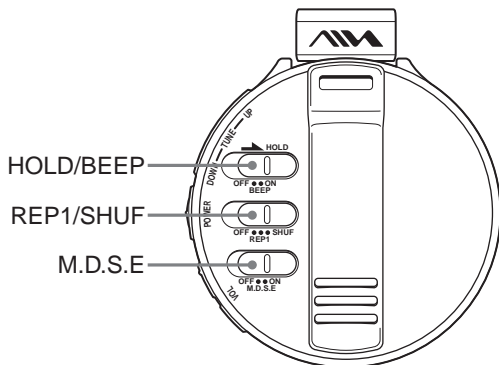
ヘッドホンを延長して使う

本体をポケットやカバンなどに入れてご使用になりたいときは、付属の延長コードをお使いください。

- 1 延長コードのプラグを本体の○(ヘッドホン)ジャックにつなぐ。
- 2 延長コードにヘッドホンをつなぐ。

ご注意

ヘッドホンを本体から着脱するとき、ヘッドホンコードを引っばらないでください。断線の原因となります。



音質を変える (M.D.S.E*)

クリアな音質と豊かな低音を楽しめます。

M.D.S.EスイッチをONの方向にずらす。

表示窓に **M.D.S.E** が表示されます。

通常の音質に戻すには

M.D.S.EスイッチをOFFの方向にずらします。

デジタル サウンド エンハンサー

* MP3 Digital Sound Enhancerの略です。

1曲を繰り返し聞く リピート (REP1) / 順不同に聞く シャッフル (SHUF)

再生中の曲を繰り返し再生したり、
"pavit"に入れた全曲を順不同で再生することができます。

本体裏面のREP1/SHUFスイッチを希望の位置に合わせます。

| 再生モード | 表示窓の表示 | スイッチ位置 |
|-------------|-------------|--------|
| 1曲を繰り返し聞く*1 | 1 | REP1 |
| 順不同に聞く*2 | SHUF | SHUF |

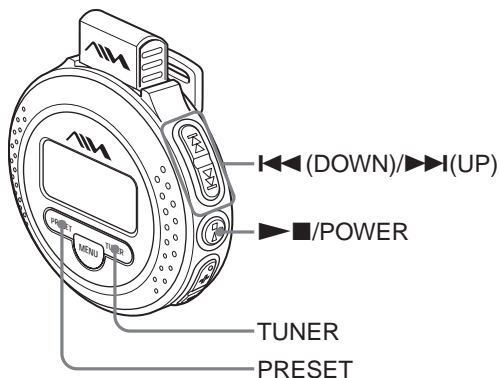
*1 同じ曲を10回再生すると停止します。

*2 "pavit"内の全曲を再生すると停止します。

通常の再生に戻すには

本体裏面のREP1/SHUFスイッチを
OFFの位置に合わせます。

▶ ラジオを聞く



ラジオを聞く

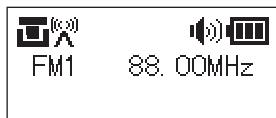
FM(TV1ch-3ch)放送を聞くことができます。

ラジオは、「pavit」が入っていない状態でも聞くことができます。

1 ▶■/POWERボタンを押したままにして本体の電源を入れる。

前回電源を切ったときの音源で電源が入ります。「pavit」が入っていないときは、自動的に音源がラジオになります。

2 TUNERボタンを繰り返し押して「FM 1」または「FM 2」を選ぶ。



3 ◀◀(DOWN)または▶▶(UP)ボタンを押して聞きたい放送局に合わせ、音量を調節する。

◀◀(DOWN)または▶▶(UP)ボタンを長く押すと、受信可能な放送局で表示が自動的に止まり、放送が聞こえます。

テレビの音声を聞くには、「TV1ch」、「TV2ch」または「TV3ch」を表示させます。

ラジオを止めるには

▶■/POWERボタンを「SEE YOU」と表示が出るまで押し続けて、電源を切ります。

▶■ボタンを短く押すと、音楽を聞くことができます。前回聞いていたところから再生が始まります。

放送局を自動的に選局しやすくする

電波の弱い放送局の場合、自動的に選局できない場合があります。この場合、オートストップレベルの設定を変更すると選局しやすくなります。

1 MENUボタンを押す。

2 ◀◀(DOWN)または▶▶(UP)ボタンを押して「オートストップレベル」を選ぶ。

3 MENUボタンを押す。

4 ◀◀(DOWN)または▶▶(UP)ボタンを押して「HIGH*」を選ぶ。
電波の強い場所では、同じ放送局が複数選局されてしまうことがあります。その場合には、オートストップレベルを「LOW」にしてください。

5 MENUボタンを押す。

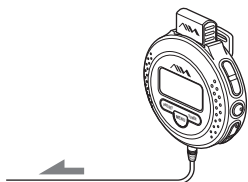
*お買い上げ時の設定は、「MID」です。

ご注意

オートストップレベルを変更しても受信感度は変更されません。

よい受信状態で聞く

ヘッドホンコードがアンテナとして働きます。コードをできるだけ伸ばして、最もよく受信できる状態を選んでください。



放送局を記憶させる

FM 1、FM 2にそれぞれ10局ずつ、合計20局まで記憶させることができます。

自動的に記憶させる (オートプリセット)

1 「ラジオを聞く」(18ページ)の手順1、2を行い、バンドを選ぶ。

2 PRESETボタンを押す。
表示窓に**PRESET**とプリセット番号が点灯します。

3 PRESETボタンを2秒以上押したままにする。
PRESET が点滅して、受信できる放送局のチェックが始まります。



周波数の低い局から高い局へ、受信状態の良い局をチェックします。
放送局を受信すると、プリセット番号の1番から順に記憶します。

オートプリセットをやめるには、放送局のチェック中に▶■ボタンまたはTUNERボタンを押します。
音楽データの再生が始まる、またはラジオのバンドが切り替わります。

手動で放送局を記憶させる (マニュアルプリセット)

放送局を自動的に記憶できなかったときや手動で記憶させたいときに使います。表示窓に **PRESET** とプリセット番号が表示されていない状態で設定を行ってください。

- 1 FM 1またはFM 2を選ぶ。
- 2 記憶させたい放送局を受信する。
- 3 PRESETボタンを2秒以上押したままにする。
PRESET とプリセット番号が点滅します。
- 4 10秒以内に◀◀または▶▶ボタンを繰り返し押し、記憶させたいプリセット番号を点滅させる。
- 5 10秒以内にPRESETボタンを押す。

記憶させた放送局を聞くには

- 1 FM 1またはFM 2を選ぶ。
 - 2 PRESETボタンを押して、プリセット番号を表示させる。
 - 3 ◀◀または▶▶ボタンを繰り返し押し、記憶させた局のプリセット番号を選ぶ。
-

記憶させた放送局を消すには

電源を切り、"pavit"を抜いた状態で▶■/POWERボタンを10秒以上押し続けると、周波数はお買い上げ時の数値に切り替わります。

ストップウォッチを使う

本機をストップウォッチとして使用できます。

ラップ表示にも対応し、ラップタイムを計測することもできます。

ストップウォッチは、音楽やラジオを聞きながら使えます。

1 再生中またはラジオを聞いているときに、MENUボタンを押す。

2 ◀◀または▶▶ボタンを繰り返し押して「ストップウォッチ」を選び、MENUボタンを押す。

3 MENUボタンを押す。
時間の計測が始まります。

ストップウォッチを止めるには

MENUボタンを押します。

もう一度MENUボタンを押すと、計測が再開します。

時間をリセットするには

MENUボタンを押して計測が停止したのを確認してから、PRESETボタンを押します。

ラップタイムを表示するには

止めたいところでPRESETボタンを押します。

それまでの時間(ラップタイム)が表示されます。

ラップタイム表示中も計測は続きます。もう一度PRESETボタンを押すと、ラップタイムが更新されます。

ストップウォッチをやめて通常の表示に戻すには

MENUボタンを2秒以上押したままにします。ストップウォッチのアイコン(⌚)が消えて、音楽データの再生またはラジオの表示に変わります。

ちょっと一言



最大99分59秒99まで計測できます。計測を続けるには、時間をリセットしてください。

カウントダウンタイマーを使う

設定した時間が経過するとアラームが鳴るように設定できます。

1分から99分まで、1分刻みで設定できます。


1 「ストップウォッチを使う」(21ページ)の手順1を行い、手順2で「カウントダウン」を選ぶ。

2 ◀◀または▶▶ボタンを繰り返し押して「時間(「1」～「99」)」を設定し、MENUボタンを押す。
カウントダウンが始まり、音楽データの再生またはラジオの表示に変わります。
カウントダウン中は表示がでます。
設定した時間になると、アラームが約1分間鳴ります。ラジオ、音楽を聞いているときにアラームが鳴ると再生が一時的に停止し、アラームが止まると再び受信または再生が始まります。
アラームが鳴り終わったあとは、表示が消えます。

アラームをすぐに止めたいときは

本体のいずれかのボタンを押します。

カウントダウンタイマーを取り消すには

MENUボタンを2秒以上押したままにします。が消えます。

ちょっと一言

カウントダウン中にMENUボタンを押してカウントダウンを選ぶと、おおよその残り時間(分)が表示されます。

もう一度MENUボタンを押すと、音楽データの再生またはラジオの表示に戻ります。

誤操作を防ぐ (HOLD)

カバンに入れて使うときに、誤ってボタンが押されて動作するのを防ぎます。

HOLD/BEEPスイッチを矢印の方向に合わせる。

表示窓に**On**がしばらくの間点滅して、本体裏面のスイッチ以外の操作ボタンが働かなくなります。

ホールドを解除するには

HOLD/BEEPスイッチを矢印と逆の方向に合わせます。

確認音を鳴らさないようにする (BEEP)

本体の確認音を消すことができます。

HOLD/BEEPスイッチをOFFに合わせる。

確認音が鳴るようにするには

HOLD/BEEPスイッチをONに合わせます。

操作の確認のために、ONにしておくことをおすすめします。

音楽データの曲名の表示方法を選ぶ

音楽データの再生中に表示される曲名の表示方法を選ぶことができます。

| 表示 | 設定 |
|-------------|---------------|
| タイトル | 曲名を表示 |
| タイトル+アーティスト | 曲名とアーティスト名を表示 |
| タイトル+アルバム | 曲名とアルバム名を表示 |

曲名、アーティスト名、アルバム名はID3タグ情報が表示されます。ID3タグ情報がないときは、MP3のファイル名が表示されます。

1 「ストップウォッチを使う」(21ページ)の手順1を行い、手順2で「再生画面表示」を選ぶ。

2 ◀◀または▶▶ボタンを繰り返し押して希望の表示方法を選び、MENUボタンを押す。

メニュー画面に戻すには

手順2で「戻る」を選びます。

バックライトの点灯時間を設定する

ボタンを押したときに点灯するバックライトの点灯時間を設定できます。

1 「ストップウォッチを使う」(21ページ)の手順1を行い、手順2で「バックライト」を選ぶ。

2 ◀◀または▶▶ボタンを繰り返し押して「点灯する秒数(「5」、「10」、「15」、「20」)」を選び、MENUボタンを押す。

メニュー画面に戻すには


手順2で「戻る」を選びます。

バックライトを点灯させたくないときは

手順2で「OFF」を選びます。

周囲の明るさによっては、表示が見やすくなる場合があります。

ご注意

電池残量表示がの状態では、バックライトは点灯しません。

表示言語を切り換える

メニュー画面に表示される言語を選ぶことができます。

選べる言語：日本語、英語、ドイツ語、フランス語、イタリア語、スペイン語

1 「ストップウォッチを使う」(21ページ)の手順1を行い、手順2で「LANGUAGE」を選ぶ。

2 ◀◀または▶▶ボタンを繰り返し押し、MENUボタンを押す。

メニュー画面に戻すには
手順2で「戻る」を選びます。

ご注意

表示言語は、ID3タグには反映されません。

使用上のご注意

ご注意

本機の置き場所について

次のような場所には置かないでください。

- 直射日光の当たる場所や暖房器具の近く。
- 窓を閉めきった自動車内(とくに夏季)。
- 風呂場など湿気の多いところ
- ほこりが多いところ。
- 磁石、スピーカーボックス、テレビなど磁気を帯びたものの近く。

ヘッドホンについて

付属のヘッドホンをご使用中、肌に合わないと感じたときは早めに使用を中止して医師またはソニーサービス窓口、アイワお客様ご相談センターに相談してください。

万一故障した場合は、内部を開けずに、お買い上げ店またはソニーサービス窓口、アイワお客様ご相談センターにご相談ください。"pavit"が本体に入っているときに故障した場合は、故障原因の早期解決のため、"pavit"を入れたままご相談されることをおすすめします。

お手入れについて

表面のお手入れについて

水やぬるま湯を少し含ませた柔らかい布で拭いた後、からぶきします。

ご注意

シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面をいためますので、使わないでください。


ヘッドホンプラグのお手入れについて

ヘッドホンプラグが汚れていると雑音や音飛びの原因になることがあります。常により音でお聞きいただくために、ヘッドホンの先端のプラグ部をときどき柔らかい布でからぶきしてください。

故障かな？と思ったら

本機をご使用中にトラブルが発生した場合は、サービス窓口にご相談になる前に、もう一度下記事項をチェックしてみてください。それでも解決しない場合、ご不明な点は、ソニーサービス窓口または裏表紙に記載のアイワお客様ご相談センターまでお問い合わせください。なお、保証書とアフターサービスについては29ページをご参照願います。パソコンとの接続については、別冊の「Music Transfer pavit Edition」取扱説明書の「困ったときは」もご覧ください。

本体の操作について

| 症状 | 原因/処置 |
|---------------------------|--|
| 再生音が出ない | <ul style="list-style-type: none">→ 音量がゼロになっている。 音量を上げてください (15ページ)。→ "pavit"が正しく差し込まれていない。 表示窓でが表示されているか確認してください(13ページ)。→ ヘッドホンプラグが汚れている。 プラグ部を柔らかい布でからぶきしてください。 |
| 操作を受けつけない | <ul style="list-style-type: none">→ ホールド機能が働いている。 ホールドを解除してください (23ページ)。→ 結露している。 常温でそのまま約2、3時間おいてください。→ 電池が消耗している。 新しい乾電池と交換してください (10ページ)。 |
| 表示窓の表示が薄い、または表示窓に何も表示されない | <ul style="list-style-type: none">→ 結露している。 常温でそのまま約2、3時間おいてください。→ 電池が消耗している。 新しい乾電池と交換してください (10ページ)。 |
| 再生音が大きくなりすぎない | <ul style="list-style-type: none">→ ホールド機能が働いている。 ホールドを解除してください (23ページ)。 |
| 音が歪んで聞こえる | <ul style="list-style-type: none">→ 録音時のビットレートが低い。 高いビットレートの曲を選んで"pavit"に送信してください。 |
| 右のヘッドホンから音が出ない | <ul style="list-style-type: none">→ ヘッドホンが正しく差し込まれていない。 プラグを奥まで差し込んでください。 |
| 再生していたら急に音が止まった | <ul style="list-style-type: none">→ 電池が消耗している。 新しい乾電池と交換してください (10ページ)。 |
| 再生音にノイズが入る | <ul style="list-style-type: none">→ 音楽データ自体にノイズが入っている。 パソコンの状態によっては、音楽データを作成する際にノイズが入ることがあります。音楽データを作成しなおしてください。 |

| 症状 | 原因/処置 |
|---------------------|---|
| 表示がおかしい | <p>→ 本体に不具合が生じています。 "pavit"は本体に入れないで、▶■/POWERボタンを10秒以上押したままにして、本機をリセットしてください。</p> <p>→ "pavit"に送信したデータが壊れている可能性があります。 再度"pavit"に曲を送信してください。</p> |
| 表示窓に■が表示され音楽が再生できない | <p>→ "pavit"に音楽データが入っていない、または"pavit"に送信した音楽データが壊れている可能性があります。 "pavit"に再度曲を送信してください。</p> |

電池について

| 症状 | 原因/処置 |
|------------|--|
| 電池の持続時間が短い | <p>→ 0℃以下の環境で使用している。 電池の特性によるもので故障ではありません。</p> |

ラジオ

| 症状 | 原因/処置 |
|----------------------------|--|
| ラジオを聞いているとき、音が小さかったり、雑音が出る | <p>→ 電池が消耗している。新しい単4形(LR03)アルカリ乾電池と交換する(10ページ)。</p> <p>→ 本機をテレビや携帯電話などの機器から遠ざける。</p> <p>→ ヘッドホンがしっかり差し込まれていない。 ヘッドホンがアンテナの役割をします。ヘッドホンをしっかりと差し込んでください。</p> |
| 放送局でないところや雑音で選局される | <p>→ オートストップレベルをLOWにしてください(19ページ)。</p> |

その他

| 症状 | 原因/処置 |
|------------------------|--|
| "pavit"が挿入できない | <p>→ 裏表を逆に挿入している。 正しい方向に挿入してください。</p> |
| 本機が温くなる | <p>→ 長時間連続して再生している。 故障ではありません。</p> |
| 他の機器で使っていた"pavit"が使えない | <p>→ パソコンなどでフォーマット(初期化)してある。 必要なデータをパソコンなどにコピーしたうえで、付属のアプリケーションソフトウェア「Music Transfer pavit Edition」で"pavit"をフォーマットし直してください。FAT32では「Music Transfer pavit Edition」は操作できません。FATまたはFAT16でフォーマットしてください。</p> |

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合が悪いときはサービスへお買い上げ店または添付の「アイワご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口、アイワお客様ご相談センターにご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

データに関するお願い

当社の修理により、メモリー内のデータ及びプログラムが万一消去あるいは変更された場合に関しても、当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。なお、メモリーなどの記録媒体そのものの故障の場合には、データ及びプログラムの修理はできません。

部品の交換について

この商品は修理の際に交換した部品を再生、再利用する場合があります。また、交換した部品を回収させていただきます。

部品の保有期間について

当社では、USBメモリープレーヤーの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、お買い上げ店またはソニーサービス窓口、アイワお客様ご相談センターにご相談ください。

その他

主な仕様

USBメモリープレーヤー部

転送可能なファイル形式

MP3 ビットレート* : 8 ~ 320 kbps

サンプリング周波数 : 24/22.05/16/
12/11.025/8/32/44.1/48 kHz

* ビットレートは128 kbps以上を推奨します。

周波数特性

20 ~ 20,000 Hz (単信号測定)

S/N比

80 dB以上 (320 kbps時)

ラジオ部

受信周波数

FM 1/FM 2 : 76.0 ~ 90.0 MHz ・ TV (1ch ~
3ch)

アンテナ

ヘッドホンコードアンテナ

共通部

出力端子

ヘッドホン : ステレオミニジャック

実用最大出力

5 mW + 5 mW

動作温度

5 ~ 35

電源

単4形(LR03)アルカリ乾電池1個: DC 1.5 V

電池持続時間

音楽再生時 : 約10時間

ラジオ使用時 : 約10時間

(単4形(LR03)ソニーアルカリ乾電池使用時)

本体寸法(幅 × 高さ × 奥行き)

約67 × 67 × 21.7 mm

突起物含まず

最大外形寸法(幅 × 高さ × 奥行き)

約68 × 77.5 × 30.7 mm

質量

約79.9 g (乾電池含む)

付属品

9ページをご覧ください。

別売りアクセサリー

USBストレージメディア"pavit"

AZ-RM128P : 128MB

AZ-RM256P : 256MB

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

索引

五十音順

ア行

| | |
|-------------------|----|
| 頭出し | 15 |
| 音質(M.D.S.E) | 17 |
| 音量 | 15 |

カ行

| | |
|----------------------|----|
| カウントダウンタイマー | 22 |
| 聞く | 14 |
| 1曲を繰り返し聞く | 17 |
| 順不同に聞く | 17 |
| 故障かな?と思ったら | 27 |
| 誤操作を防ぐ(HOLD機能) | 23 |

サ行

| | |
|----------------|----|
| 再生 | 14 |
| 再生画面表示 | 12 |
| スキップ | 11 |
| ストップウォッチ | 21 |
| 送信 | |
| 本機へ | 7 |

タ行

| | |
|-----------|------|
| 著作権 | 8 |
| 停止 | 15 |
| 電池 | 6、10 |

ハ行

| | |
|--------------|-------|
| パソコン | 7 |
| バックライト | 24 |
| ビットレート | 8、30 |
| 表示窓 | 12 |
| 付属品 | 9 |
| プリセット | 19 |
| ヘッドホン | 13、19 |

ラ行

| | |
|-----------|----|
| ラジオ | 18 |
|-----------|----|

アルファベット順


| | |
|---------------|-----|
| HOLD | 23 |
| M.D.S.E | 17 |
| MP3 | 7 |
| pavit | 7、8 |
| SHUF | 17 |
| REP 1 | 17 |
| USB | 7 |

お問い合わせ窓口のご案内

本機についてご不明な点や技術的なご質問、故障と思われるときのご相談については、下記のお問い合わせ先をご利用ください。

ホームページで調べるには➡アイワオフィシャルホームページへ
<http://www.jp.aiwa.com/>

サポートページをご覧ください。"pavit"対応機器に関する最新サポート情報や、よくあるお問い合わせとその解答をご案内しています。

電話・FAXでのお問い合わせは➡アイワお客様ご相談センターへ
ナビダイヤル  0570-00-4680

(全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます)

携帯電話・PHSでのご利用は 0466-31-4833
(ナビダイヤルがご利用になれない場合はこちらをご利用ください)

• FAX 0466-31-4250

受付時間：月～金 9:00～18:00

土・日・祝日：9:00～17:00

お問い合わせの際は、次のことをお知らせください。

セット本体に関するご質問時：

- 型名：AZ-RS1/RS128/RS256
- ご相談内容：できるだけ詳しく
- お買い上げ年月日

付属のソフトウェアに関連するご質問時：

質問の内容によっては、お客様のシステム環境についてご質問させていただく場合があります。上記内容に加えて、システム環境(別冊の「Music Transfer pavit Edition」取扱説明書22ページの項目)を事前にわかる範囲でご確認いただき、お知らせください。

ソニー株式会社 〒141-0001 東京都品川区北品川 6-7-35